

新除草・調節剤

アラナツブ

NPA液剤

アラナツブ普及会
事務局

相互貿易株式会社
イハラ農薬株式会社
日産化学工業株式会社
北興化学工業株式会社
三共株式会社
山本農薬株式会社

対象作物：キュウリ・スイカ・メロン。

性状・作用特性：本剤は、有効成分N-1-ナフチルフタラミン酸ソーダ塩を20%含む液剤である。

本剤は、発芽時の雑草種子および発芽間もない雑草に対して、接触的に、また根からの吸収によって殺草効果をあらわす一年生雑草対象の土壌処理型除草剤である。

ウリ科作物に選択性があり、安全に使用できる。

残効性は比較的長く（1カ月位）、土壌中での移行性は中程度であるが、沖積土壌では比較的大きい。

毒性については、人畜・魚貝類とも極めて少ない。

使用方法 露地およびビニール・マルチ栽培では、は種後または定植活着後に10アール当り製品量1,200～1,700ccを100ℓ前後の水にうすめて均一に土壌処理する。生育期処理のときは、なるべく作物にかからないよう注意する。

使用上の注意としては、すでに発生した雑草には殺草効果がないので、は種後2～8日以内ま

たは定植活着後に土壌に均一に散布すること。生育期処理の場合、作物の発育が悪いとき、低温、高温時には薬害が出ることがあるので注意すること。トマト・テンサイ・ホウレンソウは、特に敏感であるので、かけないように注意すること。土壌が乾燥しているときは、効果が落ちるので、さけること。ビニール栽培の砂質土壌では、薬害がでることがあるので、使用量が多すぎないように注意すること。なお、タデに効果がやや劣るので、タデの少ない畑での使用が望ましい。

ワイダック

DCPA・NAC乳剤

ワイダック普及会
事務局

保土谷化学工業株式会社
イハラ農薬株式会社
東亜農薬株式会社
大日本除虫菊工業株式会社
長瀬産業株式会社
三笠化学工業株式会社

対象作物：ミカン・リンゴ・落葉果樹。

性状・作用特性：本剤の有効成分は、8,4ジクロロプロピオンアニリド（DCPA）25.0%および1-ナフチル-N-メチルカーバメイト5.0%の混合剤である。

本剤は、DCPAに葉の中のDCPA分解酵素をおさえるNACを加えることによって、殺草効果をさらに高めた、接触型除草剤である。草丈が60～70cmの雑草に対しても、効果がある。土壌に落ちた薬剤は、速やかに分解されるので、根から吸収されることは少ない。

ミカン（特に温州）に選択性があり、果樹園